

乳 腺 外 科

2018年度から『兵庫京大外科専門研修プログラム』での一括採用となりました。主な研修を行うメイン施設を設定し、そこで少なくとも2年間の外科専門研修を行います。残りの1年の内、半年は基幹病院(神戸市立医療センター中央市民病院。以下、中央市民病院、と記載します。)、半年は連携施設(県立尼崎総合医療センター、姫路医療センター、神戸市立西神戸医療センター、神鋼記念病院、公立豊岡病院、神戸市立医療センター西市民病院の中から1病院以上を選びます。)での研修となります。

例えば、研修メイン施設が中央市民病院となった場合は、2年6か月間は中央市民病院で研修し、残り6ヶ月間は、6病院の中からの一つの病院で研修してもらいます。また、例えば、研修メイン施設が神戸市立西神戸医療センターとなった場合は、2年間は神戸市立西神戸医療センターで研修し、残りの6ヶ月間は、中央市民病院での研修、もう残りの6ヶ月間は、6病院の中からの一つの病院で研修してもらいます。

2病院以上での研修を行ってもらいますが、各病院での研修内容は、外科専門医取得が可能です。また日本専門医機構による新専門医制度への対応としては、兵庫京大乳腺専門研修カリキュラムにおける連携施設となっており乳腺外科専門医取得に必要な研修も同時に進められるようになっていきます。また、乳腺外科新専門医制度にも本カリキュラムは対応しています。ただしその際の基幹病院は神鋼記念病院となりますのでそちらでの3ヶ月以上の研修が必要となります。また、中央市民病院での研修中には、病理診断科、腫瘍内科、放射線治療科、形成外科、緩和ケア科などの中から数科を選んで、数か月間の研修をすることも可能です。

乳腺外科医としての研修初期においては、一般外科、病理診断科、腫瘍内科、放射線治療科、形成外科、緩和ケア科などのできるだけ幅広い領域の研修を経験することが望ましいです。しかしながら、多くの大病院においても乳腺外科指導医は1、2名であることがほとんどで、一病院で研修をする場合に、指導医の専門領域、得意領域が研修内容に影響しがちです。また、乳腺外科医が関与する範囲や、乳腺外科医に求められている役割も施設ごとに少しずつ異なります。研修施設での負の影響を少なくするように、病院異動の際には、乳腺外科全般にわたる評価表を作成し、部長間の申し送り書としても活用し、**all round**な乳腺外科医になれるような研修内容になっているかどうかの点検を行っています。複数の施設での乳腺外科を研修することの正の影響は、施設の得意分野を深く勉強する機会を得られるだけでなく、乳腺外科医としての進路選択(専門領域を薬物療法や、乳房再建や、緩和ケア、などに絞り込んでいく)にも役立つであろうと考えています。

このプログラムでは、兵庫県内の2病院以上で、幅広い経験を積むことで、柔軟で視野の広い乳腺外科医を育成することを目的としています。実り多い研修を行うには、異なる施設、異なる外科医から学ぶことのできる柔軟性、積極性、適応力が必要です。3年後に

はどの領域（基礎研究、臨床研究、などを含めまして）に進んでも、その後に大きく成長できる基礎的な能力を身につけられるよう心がけています。

概要

日本外科学会外科専門医取得、日本乳癌学会乳腺認定医取得、日本乳癌学会乳腺専門医取得ができるような修練カリキュラムを組んでいます。

各施設の特徴

神戸市立医療センター 中央市民病院 <http://chuo.kcho.jp>

部長：鈴木 栄治（乳腺指導医）
医 長：常盤 麻里子
医 長：武部 沙也香
副 医 長：大段 仁奈
副 医 長：大山 友梨
専 攻 医：増田 みなみ

初回乳癌手術件数（2024年）	合計	291例
乳房温存手術（乳房部分切除、全乳腺摘出、腺葉区域切除などを含む）		20例
乳房温存手術＋センチネルリンパ節生検		126例
乳房温存手術＋腋窩リンパ節郭清		5例
乳房切除術（乳房再建を伴う）		9例
乳房切除術＋センチネルリンパ節生検		121例
乳房切除術＋腋窩リンパ節郭清		10例

乳癌診療においては、最新の教科書、文献、学会発表、ガイドラインを参考にして、年々改訂する先進的内容を実践しています。また、それを可能にする機器（トモシンセシス、最新のステレオ透視下生検装置、ICG蛍光カメラ、など）を備えています。診療の多くは、優れた他科との連携によって行われています。診断は病理医と、遺伝子検査（癌ゲノムパネル検査や遺伝性乳癌の検査など）を踏まえた薬物療法（化学療法、ホルモン療法）は腫瘍内科医や遺伝カウンセラーや薬剤師と、放射線療法は放射線治療医と、乳房の整容性維持には形成外科医と、再発乳癌治療は緩和ケア医や看護師と、カンファレンスなどを通して、協議協力しながら集学的診療、個別化診療、チーム医療を行っています。

研修期間中、乳腺外科だけでなく、病理科、腫瘍内科、放射線治療科、形成外科、緩和ケア科などの研修も受けられるような機会を提供します。

神戸市立西神戸医療センター <http://nmc.kcho.jp/>

部長：奥野 敏隆（乳腺指導医）

医 員：何 佳曦

専 攻 医：黒野 惇子

乳腺疾患手術症例（2024年）	合計	184例
乳房温存手術		63例
乳房切除術		102例
（うち一次乳房再建術）		（3例）
良性乳腺腫瘍		19例

乳腺外科専門研修においてはローテーションによる消化器・一般外科・呼吸器外科研修はもちろん、救急外来での救急診療の研修，形成外科研修，放射線診断・治療の研修，病理診断科での研修もオプションとして可能です。心臓血管外科研修は中央市民病院等で行っていただく必要があります。がんゲノム医療に関しては中央市民病院と連携をとって行っており，遺伝カウンセラーによる遺伝カウンセリング外来も常設しています。少人数での研修となりますが，その分多くの症例を経験できます。

西神戸医療センターにおいては各診療科・部門の垣根が低く，お互いをリスペクトして仕事をしています。指導にあたる上級医はみんな初期研修医と専攻医に対する教育に熱意と思いやりを持って取り組んでいます。

神戸市立医療センター 西市民病院 <http://www.kobe-nishishimin-hospi.jp>

部 長 ： 三瀬 昌宏 （乳腺指導医）

医 員：大久保 ゆうこ

乳腺疾患手術症例（2023年）	合計	78例
乳房温存手術		30例
乳房切除術		40例
良性乳腺腫瘍他		8例

一般目標

集学的治療ができる、オールラウンドな乳腺科医育成を目指しますが、乳癌診療上のクリニカルクエスト、未解決重要事項、を見つけ出せるような考え方を育み、それを解決するための臨床研究遂行能力（多施設共同研究への参加と実施、臨床研究のプロトコール作成、倫理委員会への書類作成、学会発表、論文作成を含めた）養成までも目指します。研修修了後の円滑なキャリアアップ（大学院進学など）ができるよう、京都大学乳腺外科などとの共同研究を通して乳癌の生物学に基づいた臨床能力を涵養します。研修修了後は、是非とも大学院に進学されて、乳癌の治癒率を飛躍的に向上させる診療の開発に携わっていただきたいです。

行動目標

日本乳癌学会乳腺認定医カリキュラムなどを十分カバーできるカリキュラムにしています。

- 1年目：** 乳腺疾患における基本的事項（解剖、生理、疫学、病理、バイオロジー、検診、診断、治療、リハビリテーション、緩和・終末期医療、医療倫理）について外科、放射線科、腫瘍内科、病理部で学習します。外科、放射線診断または放射線治療について 50 例以上の乳癌症例や乳腺良性疾患について診療します。
- 2年目：** 1年目で学習した乳腺疾患における基本的事項を発展させ、外科、放射線診断または放射線治療について 50 例以上の乳癌症例や乳腺良性疾患について診療します。また、乳腺疾患に関する研究を、日本乳癌学会などの学会で発表を 2 回以上行います。
- 3年目：** 主治医として外科、放射線診断または放射線治療について 50 例以上の乳癌症例や乳腺良性疾患について診療します。乳腺外科をローテートする短期研修医（初期研修医を含む）の指導を行ってもらいます。乳腺疾患に関する系統的学習会を開催しており担当項目の講義を行ってもらいます。乳腺疾患に関する臨床的研究を行います。その研究成果を、日本乳癌学会を含む学術集会において発表します。また、今までの学会における発表内容をまとめ、欧文または和文論文として投稿します。

週間スケジュール

中央市民病院乳腺外科

手術日	全身麻酔症例：火曜日（8：45～17：30）、木曜日（8：45～17：30） 局所麻酔症例：火曜日（8：45～17：30）、木曜日（8：45～17：30）
外来	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日
検査 (マンモトーム生検など)	水曜日（10：00～17：00）
カンファレンス	病理カンファレンス：水曜日（17：00～17：30） 放射線治療カンファレンス：第4水曜日（17：30～18：00） 化学療法カンファレンス：水曜日（8：35～8：45） マンモグラフィ・エコーカンファレンス：月曜日（16：30～17：30） 乳腺外科カンファレンス：木曜日（16：30～18：00） 家族性腫瘍外来カンファレンス：第3金曜日（16：30～17：00）

西神戸医療センター乳腺外科

手術日	全身麻酔症例：火曜日（9：00～17：30）、金曜日（13：30～17：30） 局所麻酔症例：火曜日（13：00～17：30）
外来	月曜日、水曜日、木曜日、金曜日
検査 (超音波、生検など)	月曜日（13：30～17：00）、木曜日（13：30～17：00）
カンファレンス	病棟カンファレンス 月曜日 17：30～（不定期） 乳腺外科症例検討会：水曜日 7：30～8：30 乳腺病理画像診断カンファレンス：4週から6週に1回、木曜日 17：30～

西市民病院外科・乳腺外科

手術日	全身麻酔症例：火曜日（9：00～17：00）、水曜日（13：00～17：00）
外来	月曜日、水曜日（午前）、木曜日、金曜日
検査	月曜日、金曜日
カンファレンス	外科カンファレンス、術前術後症例検討（消化器・呼吸器外科と合同） 木曜日 17：00～ 乳腺外科カンファレンス 水曜日

専門研修プログラム

兵庫京大外科専門研修プログラムは、当院ホームページをご参照ください。

URL： http://chuo.kcho.jp/recruit/late_resident

見学等問い合わせ先

鈴木 栄 治 : eiji_suzuki@kcho.jp

奥野 敏 隆 : octa009@icloud.com

三瀬 昌 宏 : m-mise@kcho.jp